

市立貝塚病院 救急看護師さんによる 一次救命処置の出前講座を受講

2017年8月



市立貝塚病院 救急看護師の方々を招いて BLS(一次救命処置) **出前講座**を受けました。

小児の応急処置として、子供の病気は『予防』が一番大切だということを認識しその上で、ひきつけ(けいれん)やアナフィラキシーショックについてなど貴重なお話を聞きました。

また、救急蘇生法では人形を使い実体験さながらの救命蘇生法を学びました。一年間で日本では心臓突然死で亡くなる方が6万人いるということです。

胸骨圧迫(心臓マッサージ)とAEDで人が助かる重要性を学びました。

不測の事態に備え人の命を救う使命に職員たちも受講に熱が入りました。“そばにいるあなたしか救えない命がある”心に響く言葉を胸に、救命処置の大切さを再確認できた講習でした。

